

東海道を往く その5 (三島宿から興津宿)

2010年11月27日(土) — 28日(日)

初日：47,000歩(34km) 二日目：38,000歩(27km) 計61km (13一里塚)

コース：初日

東京発沼津行き東海道線で三島駅(8:36着)→三嶋大社→伊豆国分寺→秋葉神社/千貫樋→伏見一里塚→八幡神社/対面石→平作地藏尊→沼津城公園→千本浜公園→原宿/松蔭寺→立園寺/望嶽碑→毘沙門天妙法寺→名勝左富士→吉原宿鯛屋旅館(17:40着)

二日目

宿発(7:30発)→栄立寺→身延線柚木駅→雁堤→富士川橋→岩淵一里塚→新坂橋跨道橋→蒲原宿/広重「蒲原 夜之雪」碑→由比宿/本陣公園→望嶽亭→薩埵峠→興津川川越遺跡→興津駅(15:45着)→東海道線熱海行き乗車(16:23

発)

参加者：田村啓 L、仲 SL、高橋文 AGL、熊坂 BGL 以下計20名

「東海道を往く」も5回目に入り始めての泊りで、沼津から由比まで富士山を見ながら駿河湾の北側をぐるっと回るウォーキングである。

頼朝の如く三嶋大社で戦勝祈願の後、雪解け水を集めた川が縦横に走る三島を通り、沼津の松原海岸で駿河湾を一望し、白隠禅師の原宿を過ぎ、吉原の老舗旅館に一泊、富士川を渡り、由比でさくら海老のかき揚げ丼を食し、メは薩埵峠からの絶景を眺めるのが今回の概要。

天気に恵まれ、雨に降られず寒くもない。初日は雲が多く恥ずかしがって隠れていた富士山も二日目は冠雪の美しい全貌をみせてくれたのは有難かった。

初日 11月27日(土)



6:55 横浜駅で電車を待つ



8:15 沼津行きの東海道線に途中駅から続々と乗車
「お早うございます」

今日も宜しくお願いします」



8 : 55 三嶋大社で出発式



9 : 05 ウォームアップストレッチ



9 : 30 園明寺の山門 樋口本陣の門であった



10:10 伏見一里塚 柿田川の湧水が出る処



もう一つ ごたーいめーん 義経はどちら？

10:30 八幡神社 対面石 頼朝はどちら？



11:14 沼津領に入りました



11:40 沼津城公園 昼食タイム



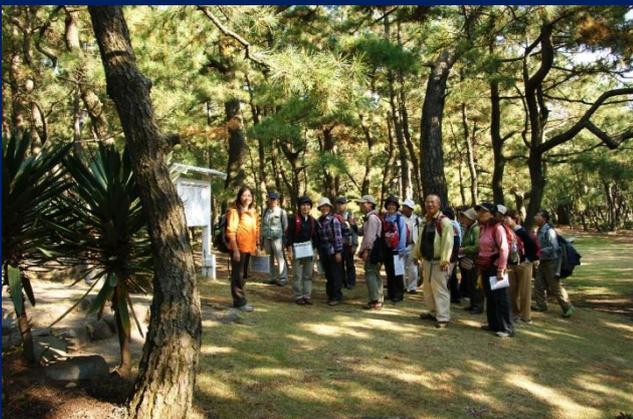
11:55 早くも竹平さんのショーが始まっています



12:15 千本浜公園 高橋 AGL 以下 9 人



後の富士には雲が 熊坂 BGL 以下 10 人



12:50 井上靖文学碑の前で

12:55 ここからが長い 吉原まで直進3時間



13:50 原宿松蔭寺 「駿河に過ぎたるものが二つあり、富士のお山と原の白隠」
白隠禅師が大事にした播鉢松も2ヶ月程前に切り株を残すのみとなっていました



15:20 立園寺 望嶽碑 富士は雲の向こう

16:10 毘沙門天妙法寺



16:20 吉原駅

常盤さん、山崎さんとお別れです

↑ 17:10 岳南鉄道を楽しんだ先行隊宿着

17:40 辺りは暗くなっていた



21:00 風呂そして夕食後

不思議だなー？

出来るかなー？

竹平さんのマジックショーの始まりです
二日目 11月28日(日)



6:30 よく食べて頑張ろう



7:25 老舗宿の謂れを拝聴



7:30 火打石で「行ってらっしゃい！」



7:45 今日もよいお天気です

→8:25 栄立寺 吉越さんが合流



9:00 雁(かりがね)堤 素晴らしい富士山 気持ち良い遊歩道



↑水神社



9:15 富士川を渡ります 昔は船で、今 橋で



9:30 日本橋から 37 晩目 岩淵の一里塚



9:44 和やかに



9:55 新幹線をくぐり



10:10 東名の跨道橋を渡ると蒲原宿は近い



10:30 広重「蒲原 夜之雪」碑



10:40 蒲原宿 旅籠「和泉屋」



11:25 由比宿 本陣公園

由比の名物は、さくら海老に夏ミカン
それにビワです

→ 広重美術館、正雪紺屋、交流館で
のんびりして、13:00 出発です



さて、誰でしょう？



サクラ海老の搔揚井と蕎麦セット





13:25 寺尾の休家 小池邸に立ち寄りしました



水琴窟って知ってますか？



13:50 望嶽亭藤屋 心良くお話を聞かせて戴きました



後のケースに山岡鉄舟のピストルが



14:10 ここからが、薩埵峠の登りです リュックをしっかり背負って、杖が欲しい人は？ 四十里塚



快適な天気の中をミカン畑に包まれ、後をみれば富士山が、東側には駿河湾が広がり彼方に沼津方面を臨み、眼下には東名、東海道線に



国道1号線が縫うように走る。いやー、絶景ですね。



14:35 薩埵峠着 熊坂 GL 以下 8 名 高橋 GL 以下 9 名 総勢 17 名が素晴らしい景色を堪能しました





14:45 下りのビューポイント



15:00 下りきって、一休み



15:10 1号線沿い（旧東海道）を興津宿へ



15:35 宗像神社でクールダウン



15:45 ゴールの興津駅



16:15 ホームで乾杯

今回参加した皆さんの評

初日の沼津から吉原までの3時間は長かった。くたびれた。も少し休みが欲しかった。
暗くなる前に宿に着くよう計画すべき。懐中電灯が必需品。

二日目の行程は、変化に富み面白かった。

ご意見は次回検討の糧とします。

さて、次回の「海道を往く（その6）」は、興津駅から府中宿（静岡市）経て安倍川を渡り（勿論、あべかわ餅）丸子宿（ここはとろろ汁）経由岡部、藤枝から島田宿（大井川の手前）に抜けます。往路は今回と同様の7時横浜発の東海道線を使う予定です。

初めての方も奮ってご参加下さい。

田村啓 記